



成田市 農業委員会だより

発行／成田市農業委員会
編集／成田市農業委員会だより編集委員会
電話／0476-20-1573



秋山亮太さん（赤荻）

期待の新規就農者！

秋山亮太さん（赤荻）は、地元で蓮根の栽培がしたいと一念発起し、茨城の蓮根農家さんのもとで蓮根の栽培方法を学んだ後、それまで勤めていた会社を辞め、専業農家となりました。秋山さんの蓮根は、こだわりの環境に優しい農法によって、生産されています。良質のたい肥を入れ、土壌微生物によって、水田の土壌環境を整え連作障害をおさえることで、毎年、質の良いおいしい蓮根をたくさん収穫していきたいとのことでした。また、今後はこれまでの農業という概念にとらわれず、農業とは別の業種で頑張っている同世代の友人とも連携して、新しい農業の可能性を探っていききたいと話してくれました。取材に伺った時には、蓮の葉の間に白い花が咲いており、秋山さんの白いTシャツともよく合っていました。



秋山さんの水田の蓮根の花
（7月下旬撮影）



主な内容

P1…期待の新規就農者

P2～3…会長あいさつ、新農業委員紹介

P4～5…新農地利用最適化推進委員紹介

P6…農政課からのお知らせ

P7…令和2年度の目標及び活動計画

P8…お知らせ、編集後記



農業委員、農地利用最適化推進委員が決まりました

令和2年7月19日の任期満了に伴い、新しい農業委員19名が議会の同意を得て、市長より任命されました。7月20日開催の第1回総会で、会長に檜垣金一氏（磯部）、会長職務代理者に秋山皓一氏（吉岡）が選出されました。また当日は、新たな22名の農地利用最適化推進委員に会長より委嘱状が交付されました。なお、任期はそれぞれ3年間です。

《 会長あいさつ 》



会長 檜垣 金一

残暑の程、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

第1回総会におきまして、成田市農業委員会会長に選出されました。大変光栄に存じますとともに、その重責を感じているところでございます。

近年の農畜産物価格などの低迷により、農業従事者の減少や後継者不足も問題が深刻化しています。また、農家の高齢化によって、耕作されない農地も増えてきております。そのような中、新型コロナウイルス感染症拡大により、改めて、国内農産物の安定供給や自給率向上の重要性が再認識されております。

農業委員・農地利用最適化推進委員がともに手を携えて、耕作放棄地の発生防止や担い手への農地の集積集約化、新規就農促進の実現に向けて精一杯取り組んで参る所存でございます。これからの成田市の農業の発展と向上のためにご指導並びにお力添えを賜りますようお願いを申し上げます、ご挨拶といたします。

《 農業委員、農地利用最適化推進委員の役割について 》

◆農業委員

農地の売買・賃借の許可、農地転用案件への意見の具申などを行い、併せて担い手への農地の集積、遊休農地の発生防止・解消などを行う。

◆農地利用最適化推進委員

人・農地のマッチングと農地利用の最適化などを進め、併せて担い手への農地利用の集積・集約化と遊休農地の発生の防止・解消に努め、新規就農者の掘り起しなども行う。



辞令を受ける森川委員



委嘱状を受ける瀧澤推進委員

《 農業委員紹介 》



諏訪 恵昨 (長沼)



山倉 正義 (伊能)



矢崎 光二 (小浮)



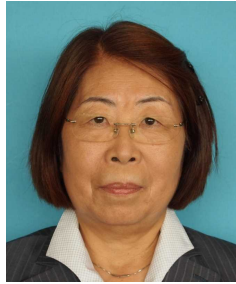
大竹 卓 (猿山)



湯浅 恵介 (松崎)



諏訪 和恵 (長沼)



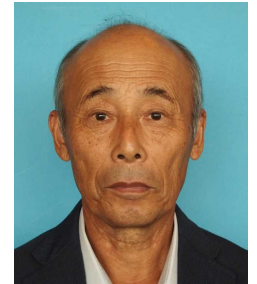
木村 知子 (成井)



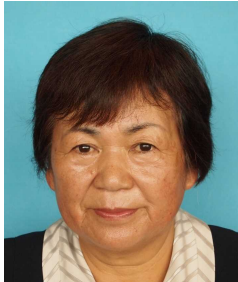
北崎 悦夫 (堀籠)



秋間 伸一 (新田)



石井 孝和 (畑ヶ田)



泉水 厚子 (船形)



藤崎 茂雄 (台方)



森川 光江 (本三里塚)



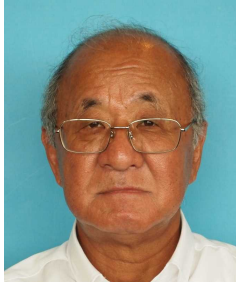
小川 繁 (下金山)



秋山 皓一 (吉岡)



石原 満 (不動ヶ岡)



菅澤 茂 (前林)



藤崎 明 (名木)



檜垣 金一 (磯部)



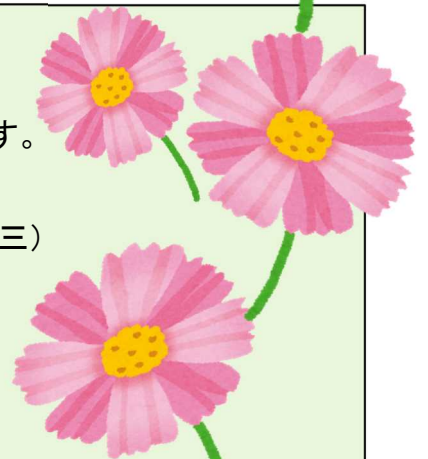
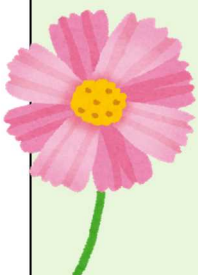
《 旧農業委員 》

※ 任期満了に伴い、退任された農業委員は、次のとおりです。

加瀬 雅英 (十余三)
高木 久男 (奈土)
根本 正康 (大竹)
北崎 順一 (官林)
瀧澤 きみ子 (南三里塚)
櫻井 久夫 (西大須賀)
小川 明一 (北須賀)

金杉 好雄 (東ノ台)
山口 敬司 (大栄十余三)
櫻井 浩子 (冬父)
鈴木 賢司 (飯岡)
椎名 和正 (七沢)
石川 清一 (大和田)

長年にわたる農業委員活動ありがとうございました。



《 農地利用最適化推進委員紹介 》



加藤 茂（芦田）



高橋 昭司（船形）



出山 雅洋（下方）



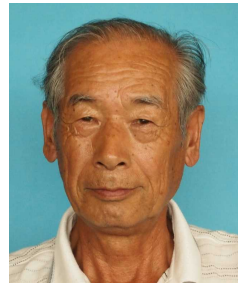
根本 正康（大竹）



川崎 路人（下福田）



宮城 敏彦（大室）



糸川 幸一（荒海）



日暮 好文（北羽鳥）



成毛 孝（長沼）



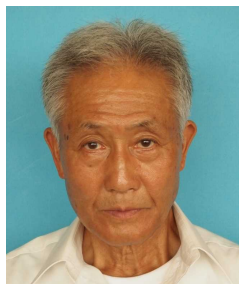
瀧澤 隆義（堀之内）



渡邊 義行（大清水）



岩館 剛三郎（西大須賀）



松山 俊雄（名古屋）



田中 廣雄（青山）



小竹 秀記（大和田）



佐藤 貴男（伊能）



門井 和夫（村田）



大橋 賢治（所）



小倉 一男（津富浦）



新井 雅己（吉岡）



浅沼 利夫（川上）



田辺 昌弘（官林）

農地に関するご相談は

地域の農地利用最適化推進委員へ



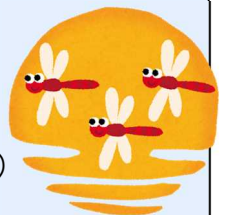
《 農地利用利用最適化推進委員担当地区一覧 》

担当区域（大字）	担当推進委員
成田、田町、東町、本町、仲町、幸町、上町、花崎町、馬橋、新町、南平台、土屋、寺台、郷部、不動ヶ岡、ウイング土屋、囲護台、美郷台、野毛平、東金山、関戸、和田、下金山、新妻、芦田、東和泉、西和泉、赤荻	加藤 茂
八代、船形、北須賀、八代干拓、船形干拓、北須賀干拓	高橋 昭司
台方、下方、大袋、江弁須、飯田町、並木町、飯仲、宗吾、5区、3区、台方干拓、下方干拓、公津の杜、はなのき台	出山 雅洋
松崎、大竹、上福田、松崎干拓、大竹干拓	根本 正康
下福田、宝田、押畑、山口、米野、赤坂、吾妻、加良部、橋賀台、玉造、中台	川崎 路人
芝、大室、土室、小泉、新泉	宮城 敏彦
成毛、大生、幡谷、飯岡、荒海、磯部、水掛、久住中央	糸川 幸一
北羽鳥、南羽鳥、佐野、南部、北部	日暮 好文
長沼、竜台、安西	成毛 孝
小菅、大山、久米、駒井野、取香、堀之内、長田、十余三、天神峰、東峰、古込、木の根、天浪	瀧澤 隆義
馬場、久米野、山之作、吉倉、東和田、川栗、畑ヶ田、大清水、三里塚、本三里塚、本城、南三里塚、東三里塚、新駒井野、三里塚光ヶ丘、三里塚御料、西三里塚、御所の内	渡邊 義行
猿山、大菅、滑川、西大須賀、四谷、新川	岩館 剛三郎
名古屋、高倉、成井、地蔵原新田、七沢	松山 俊雄
青山、倉水、名木、冬父、中里	田中 廣雄
高岡、大和田、高、小野、小浮、野馬込、平川	小竹 秀記
伊能、奈土、柴田、南敷、横山	佐藤 貴男
堀籠、村田、所、桜田、浅間	門井 和夫
所二、馬乗里、横山二、東ノ台、大沼	大橋 賢治
久井崎、稲荷山、中野、津富浦、松子、臼作、吉岡一	小倉 一男
吉岡二、新田、水の上	新井 雅己
川上、多良貝、大栄十余三、一鍬田	浅沼 利夫
一坪田、前林、官林	田辺 昌弘

《 旧農地利用最適化推進委員 》

※ 任期満了に伴い、退任された農地利用最適化推進委員は、次のとおりです。

土肥 昇（八代）	藤崎 茂雄（台方）	湯浅 恵介（松崎）
根本 秀夫（南羽鳥）	椿 伸一（名古屋）	石井 一夫（青山）
根本 喜久治（高）	成毛 茂明（南敷）	北崎 悦夫（堀籠）
高木 信利（馬乗里）	根本 武志（水の上）	松井 利彦（多良貝）
飯笹 雄次（前林）		



長年にわたる農地利用最適化推進委員活動ありがとうございました。

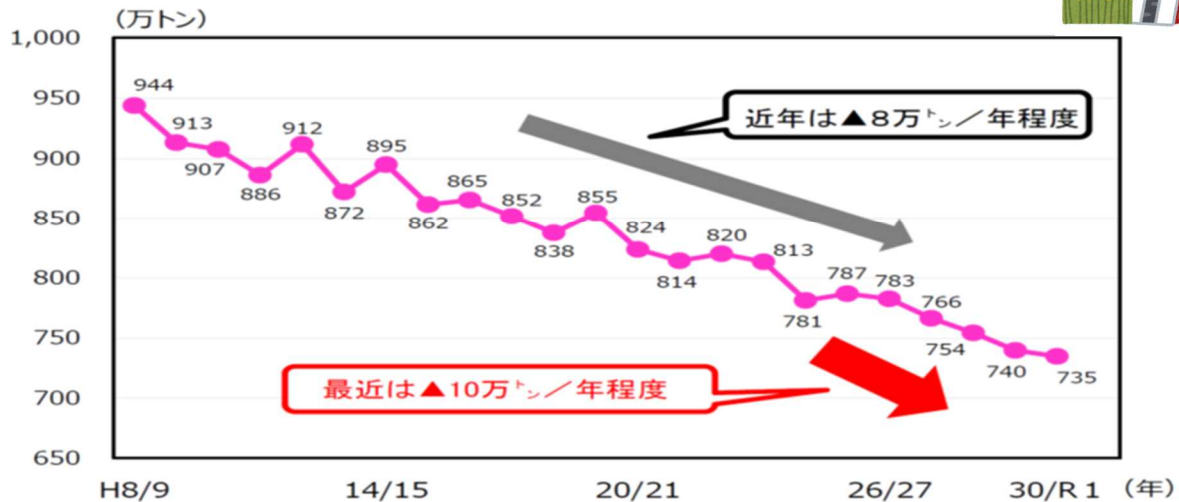


稲作農家のみなさまへ（農政課からのお知らせ）

米の生産調整については、みなさまの努力により需給が引き締まり、米価が安定してきている一方で、全国の主食用米の消費量は最近では約10万t減少しております。米価の下落を防ぐため、引き続き需要に応じた米の生産に取り組みましょう。



【主食用米の需要量の推移】



資料：農林水産省「米をめぐる状況について」

生産調整にあたっては、飼料用米や加工用米等の主食用米以外の作物への取り組みに対して補助金を交付しております。詳しい内容は、以下のホームページよりご確認ください。

なお、令和2年度から飼料用米等への助成制度に変更が生じておりますのでご注意ください

【変更点】

- ・飼料用米・米粉用米の多収品種への取り組みに対して・・・12,000円/10a <廃止>
- ・飼料用米・米粉用米の複数年契約への取り組みに対して・・・12,000円/10a <新設>

補助金についての詳しい内容は、以下のホームページよりご確認ください。

- ◆農林水産省ホームページ (<https://www.maff.go.jp/>)
- ◆千葉県庁ホームページ (<https://www.pref.chiba.lg.jp/>)
- ◆千葉県再生協議会 (<http://www.chiba-suiden.jp/index.html>)
- ◆成田市ホームページ (<https://www.city.narita.chiba.jp/>)



田んぼの暗渠工事補助します（農政課からのお知らせ）

「田植しようにも深くて入れない…」「どうも、水はけが悪い…」

雨や地下からの湧き水などにより、なかなか水がひかず、障害が出ている水田が多いようです。市ではこのような水田での暗渠工事を実施する場合、資材費などの補助をしております。

- 補助条件・・・
- 営農計画書に記載されている水田であること
 - 生産調整達成者であること

10月1日から受付を開始いたしますが、資材費などの見積書が必要となりますので、事前にご相談ください。

※ 資材の購入や工事の着手は、交付決定後となりますので、ご注意願います。

【問い合わせ先】成田市役所農政課 水田営農係 ☎0476-20-1541

令和2年度の目標及び活動計画を策定しました。

成田市農業委員会では、農業委員会等に関する法律第37条の規定により、農地等の利用の最適化の推進の状況、そのほか農業委員会における事務の実施状況について公表します。

《 令和2年度の目標及び活動計画 》

①担い手への農地の利用集積・集約化

- ・ 目標 集積面積2,933ha（うち新規集積面積416ha）
- ・ 活動計画 農業委員によるあっせんや公益社団法人千葉県園芸協会や公益財団法人成田市農業センターが実施する農地中間管理事業への支援を継続し、規模拡大に必要な農地利用集積の促進及びヤミ耕作の解消に努める。

②新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

- ・ 参入目標数 3経営体 参入目標面積2ha
- ・ 活動計画 新規就農者へ農地情報を提供し、就農後においても情報提供などの支援を行うことにより、就農定着を図る。

③遊休農地に関する措置

- ・ 目標 遊休農地の解消面積18.4ha
- ・ 目標設定の考え方 令和元年度の利用状況調査で、草刈等で解消可能な遊休農地が368haあり、そのうちの5%の解消を目指す。
- ・ 活動計画 農地利用最適化推進委員が担当地区の全農地について現況確認作業を実施する。特に過去の調査で遊休農地となっていた農地については、重点的に現況確認を実施する。また、利用状況調査の結果により新たに発見した遊休農地について、利用意向調査を実施していく。

④違反転用への適正な対応

- ・ 活動計画 農地違反転用防止対策強化特別月間を中心に以下を実施する。
 - （1）市広報紙への記事掲載による啓発
 - （2）違反転用防止リーフレットの配布
 - （3）違反転用防止パトロールの実施
 - （4）特別月間の期間外に発行される農業委員会広報紙による啓発



農業者年金で老後の生活を安心サポート！

- ① **20歳以上60歳未満**
- ② **国民年金の第1号被保険者（保険料免除者を除く）**
- ③ **年間60日以上農業に従事**



以上の**3つの要件**を満たせば
どなたでも農業者年金に
加入できます。



【農業者年金の特徴】

- ◆ 少子高齢時代に強い年金（積立方式・確定拠出型）
- ◆ 終身年金（80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金が家族へ）
- ◆ 公的年金ならではの税制上のメリットあり
（支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象）



農業者年金の詳細な内容やご相談については、最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせ下さい。

独立行政法人農業者年金基金
電話 03-3502-3942(企画調整室)

くらしと経営に役立つ記事と
元気の出る情報がいっぱいです。



発行日/毎週金曜日

お申込みは、お近くの農業委員
又は農業委員会事務局へ

☎0476-20-1573

編集後記

残暑の続く中、収穫の季節を迎え、多忙な時期となりました。昨年の秋は、台風や大雨の甚大な被害がありました。本年は、安寧にして豊穡の秋を願ってやまないところです。

さて、本市では改選により、7月20日付けで新たに農業委員19名、農地利用最適化推進委員22名が任命されました。確かな識見を有する方々ばかりですので、農業委員・農地利用最適化推進委員が連携し、農地における様々な問題の解決・解消のために積極的な活動を行い、地域の大切な農地や農業を農業者のみなさまとともに守っていきます。

編集委員会も農業者のみなさまの元気の源になれるような「農業委員会だより」の提供を目指して頑張っていきたいと思っております。

編集委員 秋山 皓一